

# 水生生物による水質の簡易調査 結果一覧表

(平成15年～平成25年)

水系名	河川名	地点名	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	
久慈川	久慈川	岩井橋(指定区間)	I	I	II	I	I							
		富岡橋	I	I	II	I	I	I	II	II	II	I	I	
	浅川	新地橋(指定区間)			II	I	I	II	I	II				
	山田川	岩手橋			II	I	I	I						
		東橋	I	I	II	II	II	II	II	II	II	I	II	
	里川	水瀬大橋(指定区間)											I	
		下水瀬橋(指定区間)		II	II	I	I	I						
		黒磯橋(指定区間)	I	I	II	I	I	I	I	I	I			
		春友彫刻の森運動公園付近(指定区間)											I	
		機初橋		I	I	I	II	I		II		I	I	
繰舟橋		I	I		II	II	II							
那珂川	那珂川	新那珂橋	I	I	I	I	I	I				I	I	
		八溝大橋	I	I	I	I	I	I	I			I	II	
		大松橋	I	I	I	I	II	I	I			I	I	
		烏山大橋	I	I	I	I	II	I	I	I	II	I	II	
		大藤橋												II
		新那珂川橋						II						
		御前山橋	I	II	I	I		I	II	II			I	
		那珂川大橋		II	I	II	I	I	II	II	II	I	I	
		大桂大橋	I		I	I	I							
		千代橋	I	I	I	I	I	I						
藤井川	上合橋～合流点	I	I	II				II	II	II		I		



## ※注意事項

- ・平成24年度に水質階級と指標生物の見直しがありました。
- ・平成23年度までの調査では、全国水生生物調査の指標生物(30種)以外に、那珂川及び久慈川でよく見られる7種の水生生物を独自に加えて評価しています。したがって、別途国土交通省・環境省にて発表している「全国水生生物調査」の結果と一致しない場合があります。

## 水質階級

- I きれいな水
- II 少しきたない水(～H23) / ややきれいな水(H24～)
- III きたない水
- IV 大変きたない水(～H23) / とてもきたない水(H24～)



# (参考)水質階級と指標生物

## ○平成24年度以降○

きれいな水(Ⅰ)	[指標としない生物] きれいな水、 ややきれいな水 (Ⅰ、Ⅱ)※1	ややきれいな水【Ⅱ】	きたない水(Ⅲ)	大変きたない水(Ⅳ)
カワゲラ類 ナガレトビケラ類 ヤマトビケラ類 ヒラタカゲロウ類 ヘビトンボ ブユ類 アミカ類 ナミウズムシ サワガニ ヨコエビ類	タニガワカゲロウ類 ヒゲナガカワトビケラ類 チラカゲロウ ニンギョウトビケラ類 ヤマサナエ※2	コガタシマトビケラ類 オオシマトビケラ ヒラタドROMシ類 ゲンジボタル コオニヤンマ カワニナ類 ヤマトシジミ イシマキガイ キイロカワカゲロウ※2 コヤマトンボ※2	ミズムシ ミズカマキリ シマイシビル タニシ類 イソコツブムシ ニホンドロソコエビ	ユスリカ類 チョウバエ類 エラミミズ サカマキガイ アメリカザリガニ

## ○平成23年度まで○

きれいな水(Ⅰ)	少しきたない水(Ⅱ)	きたない水(Ⅲ)	大変きたない水(Ⅳ)
カワゲラ ナガレトビケラ ヤマトビケラ ヒラタカゲロウ ヘビトンボ ブユ アミカ ウズムシ サワガニ ヒゲナガカワトビケラ※3 エルモンヒラタカゲロウ※3 チラカゲロウ※3	コガタシマトビケラ オオシマトビケラ ヒラタドROMシ ゲンジボタル コオニヤンマ カワニナ スジエビ ヤマトシジミ イシマキガイ キイロカワカゲロウ※3 シロタニガワカゲロウ※3 コヤマトンボ※3 ヤマサナエ※3	ミズムシ ミズカマキリ タイコウチ ヒル タニシ イソコツブムシ ニホンドロソコエビ	セスジユスリカ チョウバエ エラミミズ サカマキガイ アメリカザリガニ

※1 平成24年度に水質階級と指標生物の見直しがありました。新たに項目が追加されたきれいな水、ややきれいな水(Ⅰ、Ⅱ)両方でみられる生物は、指標生物ではありません。

※2 指標となる生物以外の那珂川・久慈川でよく見られる水生生物(指標としない)。

※3 全国水生生物調査では指標生物(30種)に該当しないものの、那珂川及び久慈川でよく見られる水生生物であるため、独自に加えた7種。